

平成25年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	介護サービス適正実施指導事業			
予算科目	3 款 1 項 12 目			
総合計画での位置付け	福祉の向上と保健・医療の充実～やすらぎとぬくもりのまちづくり～ 高齢者対策の充実			
所管課情報	担当課:	長寿介護課	電話番号(内線):	562
記入者情報	所属長:	福岡 保裕	担当責任者:	矢野 真人
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 17 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	市内認知症グループホーム入所者			
根拠法令等	伊予市介護相談員派遣実施要領			
事業の目的	介護相談員が介護サービスの提供の場を訪ね、サービス利用者等の話を聞き相談に応じる等の活動により、利用者の疑問等の解消を図り、サービス提供者の介護サービスの質の向上を図る。			
事業の内容	介護相談員が認知症グループホームを定期的に訪問し、入所者から相談等を受けたりして、介護サービスが適正に行われているか指導等を行う。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)				
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		24年度決算	25年度予算	9月末の執行状況	25年度決算
事業費	直接事業費	238	492	207	227
	人件費	3,999	4,067	1,016	4,067
	合計	0	4,559	1,223	4,294
人件費 内訳	人工数	0.50	0.50	0.25	0.50
	人件費単価	7,999	8,135	4,067	8,135
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	3,999	4,067	1,016	4,067
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	4,237	4,559	1,223	4,294

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	24年度実績	25年度予定	9月末の実績	25年度実績
訪問回数	回	8	8	4	8

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	5年間の実績
	400	400	400	400	0	1,600

成果指標				
成果指標	介護相談員による介護保険事業所への訪問回数			
指標設定の考え方	介護保険事業所の状況等の把握のためには、介護相談員の訪問回数が多ければ多いほど状況把握ができるため。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目標	8	8	0	0
実績	8	8	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	適切な事業進行ができた。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	C
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	介護保険サービスの適正な運営を補助する事業として定められている事業。特に施設入所者が適正に施設を利用することができるために必要な事業である。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題